

このドライバー設定ガイドは、“TK-TB01DMBK” に付属のドライバーを使った、各キーやボタンの機能変更などの操作について説明しています。

※ドライバーのインストール方法については、“TK-TB01DMBK” に付属のユーザーズマニュアルをご覧ください。

※このドライバー設定ガイドは、Windows® 10 の画面で説明しています。

画面は OS によって異なりますが、操作は同じです。

ドライバーを起動する



CLICK

2

ページ

ドライバーの画面について



CLICK

3

ページ

キーやボタンの機能を設定する



CLICK

5

ページ

各種機能設定画面を起動する




CLICK





14

ページ

# ドライバーを起動する

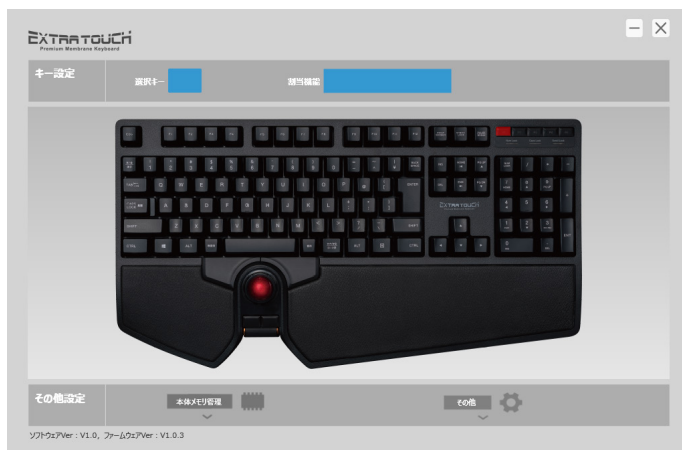
- 1 通知領域の  アイコンをクリックして「設定画面を開く」をクリックします。




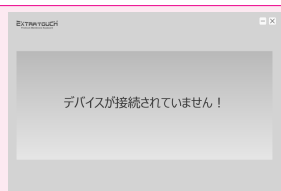
-  通知領域に  が表示されている場合は、 をクリックして  アイコンを右クリックし、「設定画面を開く」をクリックします。

- 2 ドライバーの設定画面が表示されます。

キーボードを接続後、ドライバーの初回起動時は、キーボードの本体メモリに保存されている設定が読み込まれます。



-  キーボードを接続せずにドライバーを起動すると、右の画面が表示されます。  
必ず本製品を接続して操作してください。



# ドライバーの画面について



## ① プロファイル選択部

5つのプロファイルが設定できます。5つのプロファイル（プロファイル1～5）にそれぞれ異なるボタン設定を登録でき、プロファイルを切り替えることで設定をまとめて切り替えることができます。

詳細は、👉 [「キーやボタンの機能を設定する」](#) を参照してください。

## ② キー選択部

機能を設定したいキーやボタンを選択します。キーに機能が設定されているとキーに【 】マークが表示されます。キーを選択すると機能設定部にキーの名称と機能名が表示されます。

詳細は、👉 [「キーやボタンの機能を設定する」](#) を参照してください。

### ③ 機能設定部

選択されているキーやボタンに割り当てられている機能が表示されます。

キーやボタンの機能を変更するには、機能名をクリックし、表示されたボタン設定画面で機能を選択します。

詳細は、👉 [「キーやボタンの機能を設定する」](#) を参照してください。

### ④ 各種機能設定ボタン


本体メモリ管理、その他機能を設定する画面を起動します。

詳細は、👉 [「各種機能設定画面を起動する」](#) を参照してください。

# キーやボタンの機能を設定する

## プロフィールを選択する

最初にプロフィールを選択します。キーやボタン設定の内容が、選択したプロフィールに登録されます。

 チャットや文字入力用に設定を変更しないプロフィールを1つ残しておくことをお薦めします。



## キーやボタンの機能を設定する

キー選択部で機能を設定したいキーやボタンをクリックして選択します。キーやボタンを選択すると機能設定部にキーやボタンの名称と機能名が表示されます。



キーやボタンの機能を変更するには、機能設定部で割当機能部をクリックし、表示されたボタン設定画面で機能を選択します。

## キーやボタンの機能を設定するには

次の手順は、「F8」に「音量ミュート」を割り当てる場合を例として説明します。

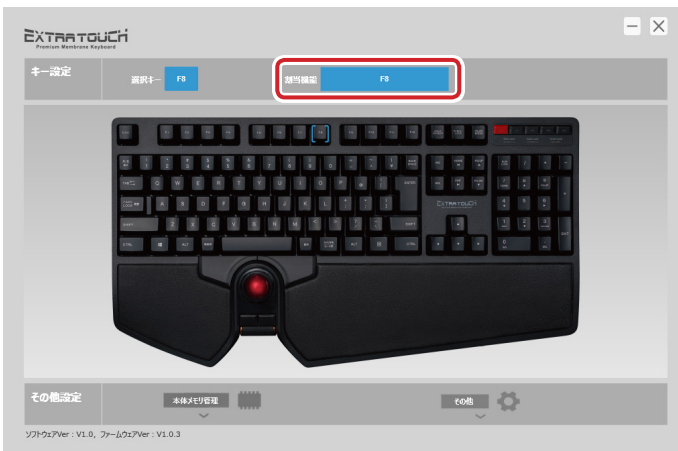
### 1 キー選択部で設定したいキーをクリックします。

機能設定部に選択したキーの設定内容が表示されます。



### 2 機能設定部で割当機能名をクリックします。

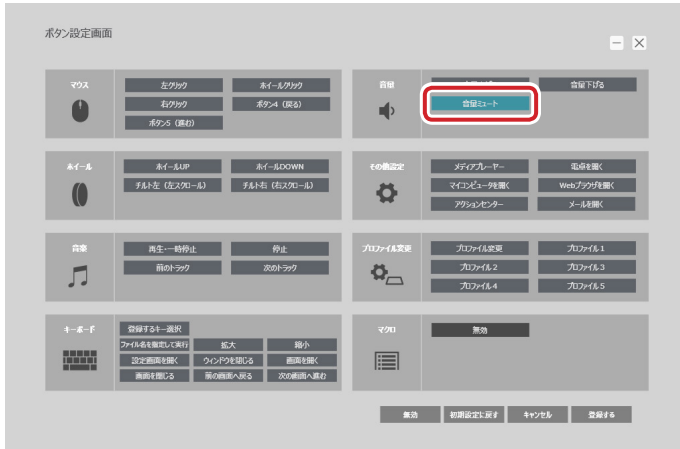
ボタン設定画面が起動します。



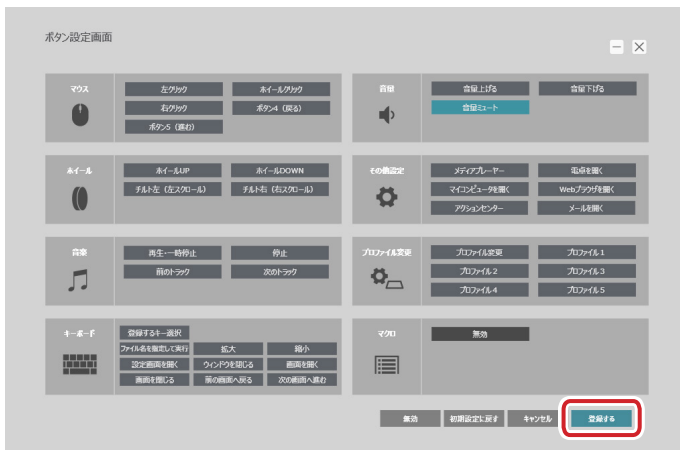
### 3 ボタン設定画面の「音量」の「音量ミュート」をクリックします。

選択した機能が青緑色で表示されます。

設定できる機能の詳細は、➡「[ボタン設定画面](#)」を参照してください。



### 4 登録する をクリックします。



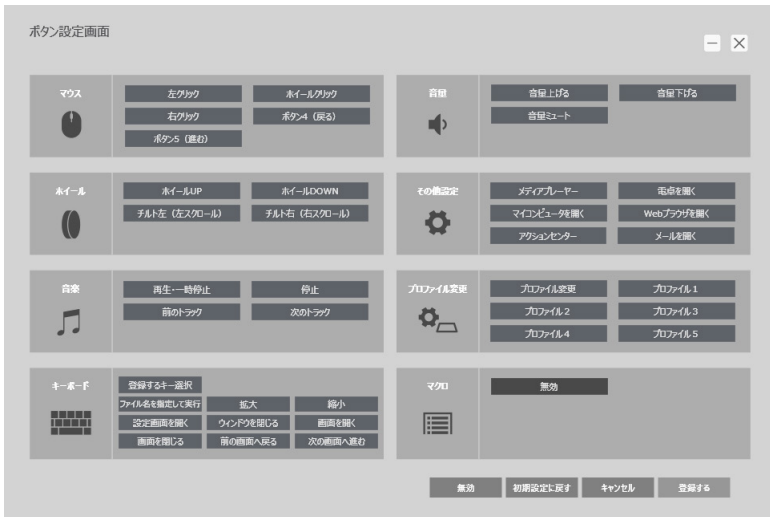



- 5** キーに機能を設定するとキーに[ ]マークが表示されます。  
これで、キーに機能が設定されました。



「F8」を押すと、「音量ミュート」が実行されます。


## ボタン設定画面

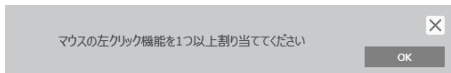


 キーやボタンによってはすべての機能が割り当てられないものがあります。割り当てられない機能は暗く表示され選択できません。

## マウス

左クリック	左クリックします。
ホイールクリック	ホイールをクリックします。
右クリック	右クリックします。
ボタン 4 (戻る)	Web ブラウザの「戻る」の操作になります。
ボタン 5 (進む)	Web ブラウザの「進む」の操作になります。

 左クリックが割り当てられているボタンは、他のボタンに左クリックが割り当てられていないと変更できません。



## ホイール

ホイール UP	ホイール UP の機能を割り当てます。
ホイール DOWN	ホイール DOWN の機能を割り当てます。
チルト左 (左スクロール)	excel 等で左にスクロールします。
チルト右 (右スクロール)	excel 等で右にスクロールします。

## 音楽

再生・一時停止	メディアプレーヤーの再生を一時停止 / 再開します。*
停止	メディアプレーヤーの再生を停止します。*
前のトラック	メディアプレーヤーの1つ前のトラック / チャプター / ファイルの先頭に戻ります。*
次のトラック	メディアプレーヤーの次のトラック / チャプター / ファイルの先頭に進みます。*

\*使用するプレーヤーソフトによっては動作しないことがあります。

## キーボード

登録するキー選択	表示されたソフトキーボード上で選択した任意のキーを割り当てます。
ファイル名を指定して実行	「ファイル名を指定して実行」を起動します。
拡大	アクティブなウィンドウを最大化（画面いっぱい）に拡大します。
縮小	アクティブなウィンドウを最小化（タスクバーに格納）します。
設定画面を開く	ドライバーの設定画面を開きます。
ウィンドウを閉じる	表示しているアプリのウィンドウを閉じます。
画面を開く	Windows® 10の仮想デスクトップで、新規で画面を作成します。
画面を閉じる	Windows® 10の仮想デスクトップで、表示中の画面を閉じます。
前の画面へ戻る	Windows® 10の仮想デスクトップで、ひとつ前の画面を表示します。
次の画面へ進む	Windows® 10の仮想デスクトップで、次の画面を表示します。

## 《[登録するキー選択] を選択した場合の設定方法》



- ① **登録するキー選択** をクリックします。  
ソフトウェアキーボード画面が表示されます。
- ② 設定したいキーをクリックします。
- ③ **OK** をクリックし、ソフトウェアキーボード画面を閉じます。

## 音量

音量 上げる	Windows® の音量設定を上げます。
音量 下げる	Windows® の音量設定を下げます。
音量 ミュート	Windows® の音量設定を消音にします。

## その他機能

メディアプレーヤー	既定のプログラムに設定されているメディアプレーヤーを起動します。
電卓を開く	電卓を起動します。
マイコンピュータを開く	Windows® のエクスプローラーから「PC」画面を開きます。
Web ブラウザを開く	標準の Web ブラウザを起動します。
アクションセンター	Windows® 10 でアクションセンターを開きます。
メールを開く	既定のプログラムに設定されているメールソフトを起動します。

## プロファイル変更

プロファイル変更	プロファイルを順に切り替えます。
プロファイル 1	プロファイル 1 に切り替えます。
プロファイル 2	プロファイル 2 に切り替えます。
プロファイル 3	プロファイル 3 に切り替えます。
プロファイル 4	プロファイル 4 に切り替えます。
プロファイル 5	プロファイル 5 に切り替えます。

❗ 「プロファイル変更」を割り当てる場合、すべてのプロファイルで同じキーやボタンに割り当てることを推奨します。  
すべてのプロファイルに割り当てない場合、連続して押しても切り換えがループしなくなります。

## マクロ

使用できません。

**無効** ボタン

クリックするとキーやボタンの機能を無効に設定します。

**初期設定に戻す** ボタン

クリックすると現在キーやボタンに設定されている機能を初期設定に戻します。

**キャンセル** ボタン

クリックすると選択した機能を設定せずにメイン画面に戻ります。

**登録する** ボタン

ボタン設定画面で選択した機能をキーやボタンに登録します。

# 各種機能設定画面を起動する

本体メモリ管理、その他各種設定をする画面を起動します。

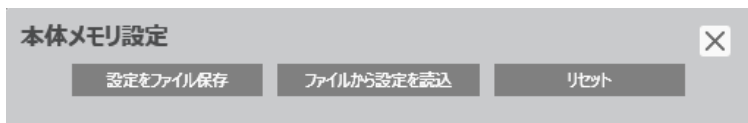


「本体メモリ管理」設定画面起動

「その他」設定画面起動

## 「本体メモリ管理」設定画面起動ボタン

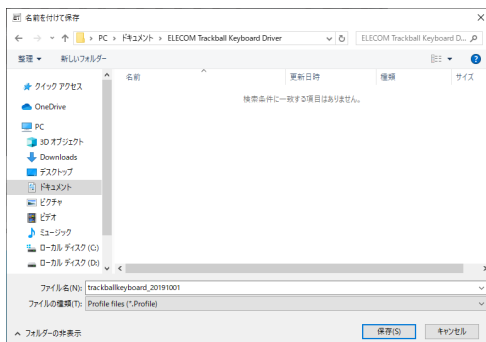
クリックすると「本体メモリ管理」設定画面が起動します。



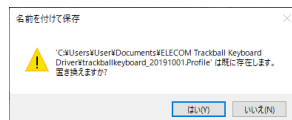
### 設定をファイル保存 ボタン

キーボードの本体メモリに保存された設定内容を、パソコンのファイルとして保存します。

ボタンをクリックすると、名前を付けて保存ダイアログボックスが表示されます。ファイル名を入力して、**保存(S)**をクリックします。

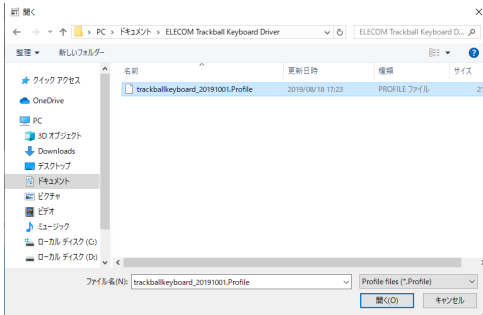


同じ名前のファイルがある場合、上書きしてもよいか確認のメッセージが表示されます。



## ファイルから設定を読み込む ボタン

パソコンに保存されているファイルをキーボードの本体メモリに読み込みます。  
ボタンをクリックすると、[開く] ダイアログボックスが表示されます。



保存したファイルを選択し、**開く(O)** をクリックします。

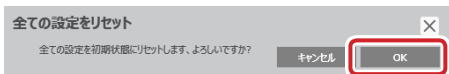


**OK** をクリックすると、キーボードの本体メモリにファイルの内容が読み込まれます。

## リセット ボタン

キーボードの本体メモリに保存したすべての設定(ボタンの機能割り当てなど)をリセットし、初期設定に戻します。

ボタンをクリックすると確認のメッセージが表示されます。



**OK** をクリックするとすべての設定がリセットされ、初期設定に戻ります。



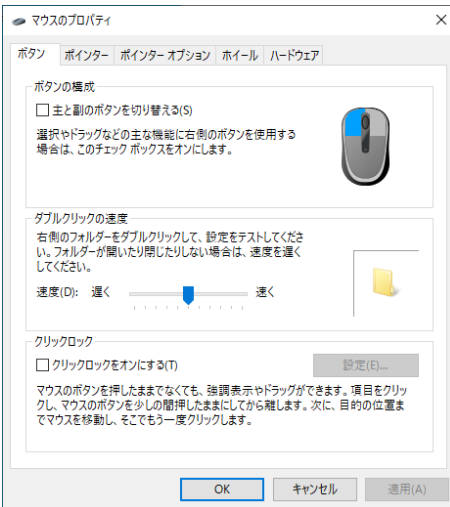
## 「その他」設定画面起動ボタン

クリックすると「その他」設定画面が起動します。



### マウスのプロパティ ボタン

ボタンをクリックすると、Windows のマウスのプロパティ画面を表示します。



トラックボールの動作をこの画面で設定できます。

### マニュアル ボタン

ボタンをクリックすると、この「ドライバー設定ガイド」が表示されます。



PDF 形式のファイルです。Windows 10 以外では、Adobe Acrobat Reader など PDF ファイルを閲覧できる環境が必要になります。

**無線トラックボール付キーボード  
TK-TB01DMBK  
ドライバー設定ガイド  
2019年12月20日 第2版**

- 本マニュアルの著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本マニュアルの内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- 本マニュアルの内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他本マニュアルに記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。